

柿本・南道穂・新庄地内上水道配水管布設替工事
設計業務委託

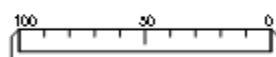


南道穂・新庄工区

柿本工区

柿本工区 : DCIP-GX ϕ 100・75 L=120m
南道穂・新庄工区 : DCIP-GX ϕ 150 L=230m
(合 計 : L=350m)

縮尺 1 : 3000



特記仕様書

委託名：柿本・南道穂・新庄地内上水道配水管布設替工事設計業務委託

場所：葛城市 柿本・南道穂・新庄 地内

履行期間：契約締結日より令和9年1月29日まで

ただし、令和8年10月31日までに仮設配管の必要性の有無は決定し、概要書類と合わせて提出を行うものとする。

第1条（適用）

本特記仕様書は、葛城市(以下「発注者」)が委託発注する「柿本・南道穂・新庄地内上水道配水管布設替工事設計業務委託」に関する事柄に適用するものとする。

第2条（目的）

老朽化した上水道配水管を耐震管に布設替えする為に設計業務を実施し、次年度以降の工事発注に繋げることを目的とする。

第3条（疑義）

本特記仕様書に記載なき事項または疑義が生じた場合は、発注者と受注者の協議のうえ、受注者は発注者の指示に従い業務を遂行しなければならない。

第4条（業務概要）

- ・設計業務 柿本工区 $\phi 100 \cdot 75$ $L = 120\text{m}$
南道穂・新庄工区 $\phi 150$ $L = 230\text{m}$
合計：350m

第5条（管理技術者）

管理技術者は、技術士 総合技術監理部門（上下水道－上下水道及び工業用水道）または技術士（上下水道部門－上下水道及び工業用水道）またはRC CM（上下水道及び工業用水道）とする。

第6条（照査技術者）

照査技術者は、技術士 総合技術監理部門（上下水道－上下水道及び工業用水道）または技術士（上下水道部門－上下水道及び工業用水道）またはRC CM（上下水道及び工業用水道）とする。

第7条（提出書類）

受注者は、本業務実施にあたって、次の書類を発注者に提出し、発注者の承認を得なければならない。また、これを変更する場合も同様とする。

（1）契約締結後

着手届、業務工程表、管理技術者・照査技術者選任届、管理技術者経歴書、
照査技術者経歴書、業務計画書等

（2）業務完了時

完了届、成果品引渡書・成果品一覧表、請求書等

第8条（資料等の貸与）

受注者は、本業務の履行にあたり必要となる資料等は、原則として受注者が収集するものとするが、発注者が所有する資料等については、必要に応じ受注者に貸与するものとする。
なお、地形データは上水道マッピングシステムのデータを提供いたします。

第9条（中立性の保守）

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

第10条（守秘義務）

受注者は、本業務において知り得た秘密を発注者の承認なしに何人にも漏洩してはならない。

第11条（損害賠償）

本業務実施中に生じた諸事故や第三者に与えた損害について、受注者は速やかに必要な処置をとるとともに、発注者に発生原因及び経過を速やかに報告し、その指示に従わなければならない。

第12条（その他留意点）

現地立入りに際しては、みだりに地元住民の感情を刺激することのないよう言動に十分注意しなければならない。仮に苦情等があった場合には丁寧な対応に努め、発注者に速やかに報告するものとする。

第13条（調査設計業務データベース（業務実績データ）作成及び登録）

受注者は、調査設計業務実績情報サービス（TECRIS）入力システム（（財）日本建設情報総合センター）に基づき、「業務実績データ」を作成し、発注者の承諾を受けた後、登録申請するを行うこと〔対象は、契約金額100万円以上（消費税含む）〕

第 14 条（成果品）

本業務の成果品は下記のとおりとする。

設計図書一式（A4・A3判）各 1 部

製本図面（見開き A1・A3判）各 2 部

電子データ（CD—R） 1 部

その他発注者が指示するもの 必要部数

第 15 条（納入場所）

本業務の成果品の納入場所は、葛城市上下水道部水道課とする。

第 16 条（成果品の審査）

- （1）受注者は、業務完了時に発注者による成果品の審査を受けなければならない。
- （2）成果品の審査において、訂正を指摘された箇所は、直ちに訂正しなければならない。

第 17 条（引き渡し）

成果品の審査に合格後、本仕様書に指定された提出図書一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。

第 18 条（成果品の瑕疵）

業務終了後といえども成果品に「瑕疵」が発見された場合は、成果品引渡し日の翌日より 1 年以内であれば、受注者は発注者の指示に従い、必要な処理を受注者の負担において行わなければならない。

第 19 条（成果品の帰属）

本業務の成果品は、すべて発注者の管理及び帰属とし、発注者の承認を得ないで他に公表、貸与又は使用してはならない。

第 20 条（準拠法令及び使用する主な基準等）

- （1） 水道施設設計指針 2012 年度版(公社)日本水道協会
- （2） 水道施設耐震工法指針・解説 2009 年度版（公社）日本水道協会
- （3） 水道維持管理指針 2016 年度版(公社)日本水道協会
- （4） 水道施設更新指針 平成 17 年 5 月(公社)日本水道協会
- （5） 水道の耐震化計画等策定指針 平成 27 年 6 月 厚生労働省健康局水道課
- （6） 水道事業実務必携（最新年度版）
- （7） その他関連図書等

令和 8 年度 委託設計書

葛城市

市長		合議		部長		課長		設計		検算		浄書		
年	月	日				設計概要	柿本工区 $\phi 100 \cdot 75 \times 120 \text{ m}$ 南道穂・新庄工区 $\phi 150 \times 230 \text{ m}$ ※図面製本含む（見開き：A 1 × 2 部、A 3 × 2 部） 合 計 350 m 仮 設 配 管 0 m ※契約後、必要に応じて追加 （変更契約の対象とする）							
工	事	番	号	第08-4002号										
河 川 名 ・ 路 線 名														
施 工 位 置			葛城市 柿本・南道穂・新庄 地内											
業 務 名			柿本・南道穂・新庄地内上水道配水管 布設替工事設計業務委託											
			設計金額 (税抜)			設計金額 (税込)			摘 要					
起 工 理 由														

事業費総括表									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

[illegible]

設 計 書 内 訳 書								
費 目	工 種	細 別	規 格	単位	員 数	単 価	金 額	摘 要
設計書								
直接原価								
	直接人件費							
		設計協議		業務	1			第1号
		詳細設計		式	1			第2号
間接原価								
	その他原価			式	1			直接人件費×35%/ (1-0.35)
業務原価								直接原価＋間接原価
	一般管理費			式	1			業務原価×35%/ (1-0.35)
				式	1			業務原価＋一般管理費
業務価格								千円未満切捨て
消費税相当額				%	10			

[illegible]

第2号

直 接 人 件 費 明 細 表

作業内容	従事者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	金額	摘 要
新設・布設替詳細設計	単価								
現地調査	数量		0.6	1.6	2.7	2.7	2.6		
	金額（円）								
設計計画	数量		0.5	1.1	2.1	2.0			
	金額（円）								
図面作成	数量		0.6	1.3	2.6	2.6	2.1		
	金額（円）								
数量計算	数量		0.7	1.5	2.9	2.8	2.6		
	金額（円）								
審 査	数量		0.4	0.9	1.3	1.2			
	金額（円）								
計	数量		2.8	6.4	11.6	11.3	7.3		
計	金額（円）								

直接人件費明細表

補正計算			補正係数	摘要
管径補正	φ 150mm以下		0. 91	
延長補正		計＝350 m 300-500	0. 70	
設計条件補正		地域環境 道路幅員 埋設物 土質		
		(住居地区)3 (標準)3 (あり)3 3+3+3+0＝ 9	0. 85	
工事案件数	2工区	1+0. 1 (2-1) ＝	1. 10	
仮設管補正	L＝		1. 000	
総補正率		0.91×0.7×0.85×1.1×1＝	0. 596	
補正金額		×0.596＝		千円未満切捨て